



# うらそえ 市議会だより

12月定例会  
1月臨時会

第216回(3月)定例会  
2月20日開会中

会期日程等は、決定次第ホームページ  
にて掲載しております。



↑定例会のお知らせ



第215回 定例会の様子

## 第215回 定例会の概要及び経過

第215回定例会は、12月2日招集、12月25日閉会の24日間の会期で開かれました。

初日は、令和7年度一般会計補正予算(第6号)についてなど、計37件の議案について提案理由が説明されました。

12月8日は2人の議員が代表質問を行い、12月9日からは25人の議員が一般質問を行いました。12月11日の一般質問終了後には、議案第119号から議案第124号が追加上程され、提案理由が説明されました。

12月16日は、市長提出議案の審議に入り、議案第82号浦添市一般会計補正予算(第6号)については、質疑の後、修正案が提出され、質疑、討論、採決を行い、その結果、賛成少数で修正案を否決し、原案のとおり可決しました。その後、本議案に対する附帯決議が提出され、全会一致で原案可決しました。議案第119号浦添市一般会計補正予算(第7号)については、全会一致で原案可決しました。その他の議案については、各常任委員会へ付託しました。その後、会期延長についての件が日程に追加され、12月25日まで会期の延長が決定されました。

12月25日の最終日は、各常任委員会へ付託した議案及び陳情に

ついて各委員長(議案第102号は副委員長)からの報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第83号から議案第91号は原案可決、議案第92号は賛成多数で原案可決、議案第93号から議案第97号は原案可決、議案第98号から議案第117号は

可決、議案第118号は同意、議案第120号から議案第124号は原案可決しました。令和6年度決算認定議案については、委員長報告後に質疑、討論、採決を行い、一般会計、4特別会計(国保・区画整理・介護保険・後期高齢)を認定、水道、下水道会計については原案可決及び認定しました。陳情については、1件を不採択、5件を採択、3件を趣旨採択しました。その後、議員提出議案第13号及び議員提出議案第14号が上程され、全会一致で原案可決しました。また、市長より追加提出された議案第125号から議案第127号が上程され、議案第125号及び議案第126号は原案可決、議案第127号は賛成多数で原案可決しました。

最後に各常任委員会からの閉会中継続審査の申出を承認し、第215回定例会を閉会しました。



定例会・臨時会の結果はこちら▲



# 意見書2件を可決

第215回定例会において、議員提出議案第13号「夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書」及び議員提出議案第14号「国民健康保険財政への国庫負担の増額等を求める意見書」が提出され、**全会一致で原案のとおり可決**しました。本文は、ホームページにて公開されておりますので、ご覧ください。

本文はこちらから



# 代表質問



12月定例会の代表質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。また、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された代表質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

**議員** うらちゃんminiの代替となる地域交通サービスの充実について伺う。  
**都市建設部長** 次年度に交通基本計画の改定を予定しており、渋滞対策や交通弱者対策を含めた地域交通の在り方を検討していく。既存の民間交通事業者などとの協議を整え、実証実験等の運用につなげていきたいと考えている。一定の時間を要すると思う、その間、市民のニーズをしっかりと捉え、関係機関とも連携しながら、着実に前進するよう取り組む。

**議員** 庁舎のエレベーター内での多機能チェアの導入について伺う。  
**総務部長** 普段は障害のある方や高齢者の方の椅子として利用でき、また荷物置場としても活用できる、災害時には非常用トイレとなることから、導入について

**議員** は、庁舎管理部門と調整の上、検討していきたい。  
**議員** 食料品や日用品、エネルギー価格の高騰が続き、市民一人一人の暮らしに重い負担となつてのしかかっている。重点支援地方交付金をどのように活用し、子育て世帯、高齢者世帯、ひとり親家庭、そして中間層を含め、市民の暮らしをどのように支えていくのか伺う。

**企画部長** 新たに追加される補助金分については、これまで以上の配分額が見込まれるため、高齢者世帯やその他中間層も含む幅広い世帯に対して、なるべく経費を抑えながら、市民の皆様へ効果的な支援を手厚く行うことができるよう、関係部局と連携し、取り組んでいく。

**議員** 本市小中学校の体育館内の温熱環境がどのような影響を及ぼしているのか、課題認識について伺う。  
**指導部長** 児童生徒の生命や健康を第一に考え、学びの場としての体育館の活用が安全にできるよう環境づくりに努める。

**議員** 自治会加入者がいない地域から、防犯灯設置の要望があった場合の対応と課題について伺う。  
**市民部長** 自治会の予算状況、設置場所の制約等の事情により、未設置の場所がある。防犯灯の設置が難しい箇所について関係各課と情報共有し、どう対応できるか模索している。

**議員** 暗い道を通る不安は、自治会加入の有無に関わらず、全ての市民に共通である。区画整理地域や、自治会未加入世帯が多い地域など、自治会の守備範囲を越えた区域から防犯灯設置の要望があった場合、直接市に申請できる制度を設けてほしい。

**議員** 小中学校体育館の空調設備整備について、未来へ翔たく太陽っ子育成事業について防犯灯の設置及び管理について財政指標及び世代間の負担の平準化について



豊元 ふき

- 交通弱者の移動支援について
- 防災力の強化と災害時対応の底上げについて
- 物価高騰対策と生活者支援について



← 録画映像はこちらから



又吉 愛華

- 小中学校体育館の空調設備整備について
- 未来へ翔たく太陽っ子育成事業について
- 防犯灯の設置及び管理について
- 財政指標及び世代間の負担の平準化について



← 録画映像はこちらから

# 会議録について

定例会、臨時会の会議録につきましては、浦添市各自治会公民館にてご覧になることができます。

自治会配付時期につきましては、おおよそ各定例会の3か月後となっております。また、臨時会の会議録は定例会の会議録と併せて発行されます。



# 一般質問

12月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

**議員** 庁内のハラスメントについて何う。  
**総務部長** ハラスメント行為は、個人の尊厳を傷つけるだけでなく、心身の健康を害し、結果的には職員全体の健全な運営や行政サービスの質にも重大な影響を及ぼしかねない。地方公務員法においては、信用失墜行為や職務専念義務違反とみなされる行為であると認識している。これらの行為を未然に防止するためにも、組織的な取組が必要不可欠と考え、相談者の意向を尊重し、調査委員会を開催し、必要に応じた助言や指導を行い、対応を進めており、ハラスメントの撲滅を目指し、全ての職員が安心して業務を遂行できる職場環境の実現に取り組む。

**議員** ふるさと学習の次年度への予算計上について。  
**指導部長** 児童に地域の魅力を伝える取組として、ふるさと学習を実施しており、市内小学3年生を対象に、バスを利用し、ようどれを含む市内文化財を巡る内容のふるさと学習を実施するものとした場合の事業費は400万円程度を見込んでおり、関係各課と調整を図り、予算確保に努めている。

**議員** JICAとの交流促進について何う。  
**議員** JICAとの交流促進について何う。  
**指導部長** 児童生徒が地域の歴史や文化を理解した上で、世界に目を向け、持続可能な社会の担い手として成長していくことを期待しており今後は、グローバルな人材育成に寄与するため、国際理解を深め、英語教育の意欲を高める動機づけとして、現在の取組の成果と課題を整理し、発展させ、JICAとの積極的かつ効果的な連携を図っていく。

**議員** GW2050PROJECTS進捗状況について。  
**市長** 那覇港湾施設、牧港補給地区、普天間飛行場基地跡地の役割分担を2026年6月頃をめどに、沖縄の成長戦略を公表する予定。  
**議員** 議員の皆様にも説明や意見交換をする機会が必要だと思ふ。  
**港湾基地政策局長** 牧港補給地区に関する施策の提言がなされた際には、説明の機会をゲートウェイ事務局へ働きかける。



濱崎 早人

- 庁内のハラスメントについて
- 教育行政について
- 福祉健康について
- 浦添市産業振興センター結の街の駐車場整備について



← 録画映像はこちらから

**議員** 学校体育館の空調整備について、令和6年度に新たに創設された空調設備臨時特別交付金を活用して空調設備の整備はできないものか何う。  
**議員** 学校体育館の空調整備は、既存の体育館への整備を対象としている。

**議員** 11月に新風会派4人で文科省の担当者と意見交換を行った。県内で説明会を予定している令和15年までに設置できるよう進めていただきたい。  
**議員** 小中学校における不登校の現状と課題について  
**議員** 小中学校における不登校の現状と課題を何う。  
**指導部長** 友人関係のトラブル等も不登校の原因となっており、人とのコミュニケーションや集団が苦手ななどの原因で不登校になる児童生徒が増加している。  
**議員** 学校での支援の課題を何う。  
**指導部長** 学校外ではこども青少年課の教育相談「くくむい」への来所や体験活動、相談、学びの場や居場所の提供を行いながら支援に努めている。  
**議員** 城間中央線の交差点部の安全対策について何う。  
**都市建設部長** 用地測量と並行しながら鑑定も進めて、年度内には完成、早期完成ができるよう努める。



又吉 正信

- GW2050PROJECTS進捗状況について
- 学校体育館の空調整備について
- 小中学校における不登校の現状と課題について
- 城間中央線交差点部の安全対策について



← 録画映像はこちらから

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地画整理事業について
- 市内公園の現状について
- 学校給食の無償化について
- 墓室の発掘報告書について
- ヤルトスワローズキャンプについて



← 録画映像はこちら

**議員** 浦添南第一地区土地画整理事業について以前は令和15年度を目指すとのお断りだったが、現在でもその変わりは無いか伺う。

**都市建設部参事** 令和15年度の整備完了という目標は変わっていないが、近年の物価高騰を考慮した場合厳しい状況だが事業加速化に向けて最大限の努力を行う。

**議員** 11月24日からの断水について市は災害として認識しているか伺う。

**上下水道部長** 市民への影響が大きな事故であることから災害として認識し対応に努めた。

**議員** 市民への周知について防災無線等を活用できなかったのか伺う。

**上下水道部長** 断水している地域のみを対象として放送することが難しく活用するに至らなかった。

**議員** 断水で影響を受ける小学校・中学校の対応について、給食後各家庭や学童にお断りする事になったが、各家庭に戻っても断水状態だったと思う。断水していない学校へ待機してもらえないか今後の対応について見解を伺う。

**指導部長** 今後の断水対応として高架水槽の水のほかにプールの水の活用等、学校における対応を地域と連携、地域防災の考えを併せて工夫したいと考える。

**議員** 実際給食提供はどのように行われたのか伺う。

**指導部長** 断水の報道がされた後貯水槽及び高架水槽の容量確認、委託業者と現場確認を実施、栄養士と協力し節水に努めながら無事に給食を提供する事が出来た。今回の断水で給食を安全に提供する事の重要性を再認識することになった。

下地 秀男



- 里道の整備について
- 防犯灯について
- 交通弱者への取り組みについて
- 新体育館建設の増額について
- ひきこもりへの支援について
- 指定薬物禁止への取り組みについて



← 録画映像はこちら

**議員** 大平2丁目4番と8番の里道整備について伺う。

**都市建設部長** 地域住民の合意形成の確認と内容を精査し、検討したい。

**議員** 消防長に伺う。

**消防長** 1か所よりも2か所、進入路は多ければ多いほど消防活動は円滑に行える。

**議員** 総務部長に伺う。

**総務部長** 災害時に車が1か所よりは2か所通れることが望ましい。

**議員** 自治会が関与しない防犯灯について、その後の取り組みについて伺う。

**市民部長** 関係部局との調整を行い、防犯灯の設置に関する課題を解決する。

**議員** うらちゃんミニに代わる、交通弱者への取り組みについて伺う。

**福祉健康部長** 民間の車両を活用した通いの場への移動支援の仕組みづくりを構築

築し、実証実験を行う。

**議員** 新体育館建設の増額になった要因を伺う。

**都市建設部長** 設計当時厳しいスケジュールの中、積算内容の十分なチェック期間が設けられなかった。限られた人員配置の中で大規模事業の業務を遂行していたことなどが要因。事態が確認できない中、工事発注等の手続を進めたことで行政運営上の混乱を招いてしまい、責任を感じている。

**議員** 自治会が関与しない防犯灯について、その後の取り組みについて伺う。

**議員** ひきこもり居場所づくり・ボランティア活動への支援について伺う。

**福祉健康部長** 課題を抱えた方々の支援に努めたい。

**議員** 指定薬物エトミデールトや大麻等禁止への取り組みについて伺う。

**市民部長** 警察など関係機関と連携しながら、違法薬物の乱用防止に努めたい。

宜野座 富夫



- 中央公民館閉館後の対応
- 当山小学校の分離新設校の進捗
- 市内道路標示の不具合の対応
- 米軍基地による騒音被害の対応
- CGG運動の教育委員会取り組み



← 録画映像はこちら

**議員** 中央公民館閉館後の対応を伺う。

**教育部長** 代替施設は福祉関連総合拠点施設構想の施設内に移転することを関係部署と調整している。その間はあかひらステーションビル一階で利用団体支援と公民館事業の維持継続に務める。

**議員** 当山小学校分離新設校建設の進捗について伺う。

**教育部長** 現時点で事業について一部地主から同意が得られていない。今後は、地主組合とも協力して同意を得るべく鋭意取り組む。

**議員** CGG運動の教育委員会の同行も検討する。

**議員** 市内道路標示の不具合の対応を伺う。

**市長** 道路標示の不具合は交通事故につながる危険性も高いことから、市民生活課では相談を受けた後、現場の状況を確認し、浦添警

察署または国、県、市道の道路管理者など、各所管部署へ情報共有すると同時に修繕等の対応を依頼している。

**議員** 米軍基地による騒音・爆音被害の対応を伺う。

**港湾基地政策局長** 沖縄防衛局へ誠実な対応を求めている。浦添市に関連する米軍人による事件、事故が発生した場合も、市民の人権と生命を守る立場から直接抗議を行い、米側へ実効性のある再発防止策を講じることを求めている。

**議員** CGG運動の教育委員会の取り組みを伺う。

**指導部長** 地域の方々や子供たちが心を一つにしてCGG運動を推進している。よう、市立小中学校を通してボランティアカードを配布するなどして参加を促し、青少年の居場所づくりや健全育成を目指している。



平安山 良斗

● 沖繩本島北部での漏水の発生による本市の対応について

● 本市の保育行政について

● 市指定無形民俗文化財補助金について

● 本市の防災体制について



← 録画映像はこちらから

**議員** 本島北部で発生した漏水の対応について何う。

**上下水道部長** 沢岷配水池にて、24日から26日の間に合計4回、仲間自治会で1

**議員** 漏水が本市でも起こり得る可能性はないか何う。

**上下水道部長** 本市の上下水道管でも、法定耐用年数

**議員** 本市でも漏水が起こり得る可能性はある。道路

**上下水道部長** 都市建設部とも連携し、通報システム

**議員** 本市で保育士等の育成事業などがあるか何う。

**教育部長** 浦添市育英会において、資格取得目的の貸

**議員** もっとこの事業に対

して周知する必要がある。

**市長** 保育士確保の問題は課題で、様々なアイデアを

**議員** 仲西獅子舞保存会が県を代表して九州派遣され

**教育部長** 県より2分の1の補助、本市から旅費に関

**議員** 沖繩振興との関連づけをし、一括交付金を活用

**教育部長** 今ある補助金の継続に加え、一括交付金の

**議員** キャンプ・キンザーとの合同避難訓練について

**市長** 地域の皆さんと、米

**議員** 軍、消防、警察、あらゆる

**議員** 機関、組織を利用し、災害

**議員** から守る活動を浸透させて

**議員** いかなくてはならないと、

**議員** 今回の訓練でも痛感した。

大城 翼



● 物価高騰対策について

● 県外派遣費の補助について

● 部活動の地域展開について

● 伊奈武瀬球場の閉鎖について

● B級グルメを生かした町おこしについて

● 松本市長の政治姿勢



← 録画映像はこちらから

**議員** 物価高騰対策について、今議会の中で追加議案

**企画部長** 現時点では困難

**議員** 厳しい生活を強いられる市民を考えると待つ

**市長** 御指摘を踏まえ最終

**議員** 本会議に間に合うか検討

**議員** 一日も早く届けるこ

**議員** とが物価対策は重要。水道

**水道部長** 率先して前向き

**議員** に検討していきたい。

**議員** 給食の無償化を何う。

**市長** 非常に前向きである。

**議員** 県外派遣費の補助の

**議員** 財源確保について、企業版

**企画部長** 事業化と連携し

**議員** て取り組んでいきたい。

**議員** 学校の体育館や運動

**議員** 場を一般団体に開放する部

**議員** 活動の地域展開について、

**議員** そろそろ結論を。

**議員** 経済文化局長 速やかに協

議を進めて参りたい。

**指導部長** しっかり前向き

**議員** に検討。しっかり進めたい。

**議員** 伊奈武瀬球場が閉鎖

**議員** し少年野球は公園で開会式

**議員** を行っている。進捗を何う。

**議員** 経済文化局長 駐車場の確

**議員** 保が難しいとも伺っている。

**議員** 関係機関と更に協議を重ね

**議員** 適切に対応していきたい。

**議員** 市長も大変心苦しい

**議員** 代替地が整うまで市民球場

**議員** の使用を前向きに検討とあ

**議員** ったが変わりはないか何う。

**議員** 我々市が持っている

**議員** 施設を利用して政策として

**議員** やっていきたい。

**議員** B級グルメを生かし

**議員** た町おこしについて、うら

**議員** そえフードパークの復活を。

**議員** 市長 グルメの町浦添を先

**議員** 頭になって進めていきたい。

**議員** 松本市長の政治姿勢。

**議員** 浦添が抱える課題を

**議員** 解決して新たな時代を迎え

**議員** られるよう引き継いでいく。

儀間 光秀



● 行政におけるハラスメント

● 本市商工会議所と本市との連携

● 未来へ翔たく太陽っ子

● 育成事業の交付規制緩和と予算増額



← 録画映像はこちらから

**議員** 行政におけるハラスメントについて。

**総務部長** ハラスメントは

**議員** 職場環境を著しく損なう重

**議員** 大な問題であると認識して

**議員** いる。組織としてハラスメ

**議員** ントの防止と根絶に向けて

**議員** の取組を、全ての職員が安

**議員** 心して働ける、安全で快適

**議員** な労働環境を提供することが

**議員** が重要だと考えている。

**議員** 本市商工会議所と本

**議員** 市との連携について。

**議員** 経済文化局長 市内工業

**議員** の総合的な振興発展を支え

**議員** る重要な役割を担っており、

**議員** 産業振興イベントの実施な

**議員** ど、幅広い取組を通じた連

**議員** 携を図っている。引き続き、

**議員** 定例の意見交換等を踏まえ

**議員** た連携を密にし、地域経済

**議員** の両輪として、市内商工業

**議員** 者と全体の発展、さらなる

**議員** 産業振興に取り組んでいく。

**議員** 地域経済の両輪として

**議員** 連携を取っているという

答弁があった。浦添市工業指導奨励補助金について

**議員** 何う。時代ニーズの変化に

**議員** 対応し、実態に合った補助

**議員** 金となっているか何う。

**議員** 経済文化局長 奨励補助金

**議員** は、市内事業者の経営相談

**議員** や、創業支援やセミナー、

**議員** 研修などに係る経費の一部

**議員** に対応した補助金交付とな

**議員** っている。商工会議所にお

**議員** いては、本補助金を活用し

**議員** て、市内事業者の事業継承

**議員** や経営基盤の強化に御尽力

**議員** いただいております。多種多

**議員** 様なニーズへの対応など、実

**議員** 情に合わせた補助金運営が

**議員** できるよう努めていく。

**議員** 未来へ翔たく太陽っ

**議員** 子育成事業の交付規制緩和

**議員** について何う。

**議員** 指導部長 交付要件の緩和

**議員** については、市民のニーズ

**議員** に答える為、制度の趣旨を

**議員** 踏まえ要件緩和の可否と範

**議員** 囲について検討を行う。

豊元ふき



- 若者や女性から選ばれるまちづくりについて
- 子宮頸がんワクチン接種の推進について
- 本市の点字普及活動に



← 録画映像はこちら

**議員** 奨学金返還支援制度について、市内企業への周知状況と、現時点での利用状況について伺う。

**企画部長** 現在、市独自の奨学金返還支援制度はない。

県において、内閣府が示す奨学金を活用した大学生等の地方定着の促進に係る取組に従い、奨学金返還支援事業が令和4年度より実施されている。今年度は8つの市内企業が県の奨学金返還支援制度を活用しており、今後は市内企業に対する事業の周知について検討していきたい。

**議員** HPVワクチンの個別通知は、接種率の向上に有効な推奨手段の一つである。総務省の統計局のデータによれば、令和4年から6年度の定期接種率は、宮崎県が20・8%、沖縄県が7・4%と大きな差が生じている。本市においても、

現行の2回に加え、年度ごとに継続して個別通知を行う複数回型通知の導入について伺う。

**福祉健康部長** 本市としても参考になる取組であると考えている。段階的に対象の個別通知回数や通知対象の拡充が可能かどうかも含め、また、LINE等のデジタルツールを活用するなど、その他の効果的な方法も併せて、接種率の向上に向けて取組について、鋭意検討していきたい。

**議員** 点字普及啓発活動の現状について伺う。

**福祉健康部長** 市内在住または市内在勤の方を対象に、点訳ボランティア養成講座を開催している。

**指導部長** 浦添市社会福祉協議会が主体となり、市内の小学校にて総合学習で福祉教育の一環として福祉体験会が行われている。

仲村直子



- 戦後80年、軍事基地強化に反対し市民に安全の政策を
- 物価高騰対策を
- 学校体育館のエアコン設置を
- 生活保護基準引下げ処分に対する最高裁判決を受け対象者に全額補償を



← 録画映像はこちら

**議員** 米軍航空機の騒音被害は、音量が増大し、回数も増加し、夜10時以降の飛行もあり、低空飛行の恐怖など悪化しているという市民の苦情・通報が増えている。市から、日米両政府へと要請を強めることを求める。では、米軍からの被害

では、9月に米軍車両による浦添の施設前での立ち往生があり、その時の縁石損傷があった、その補修など、米軍責任の追及を伺う。

**都市建設部参事** 去る9月10日午前7時40分頃、米軍車両が本市のカルチャーパーク内の敷地に侵入し、立ち往生した際、パーク内の車道と歩道の境界に設置する縁石を損傷したことに ついて、その復旧工事が完了したこと、現在、沖縄防衛局へ損害賠償請求に関わる手続を進めている。

**議員** 物価高騰対策は市民

が必要とする補助内容、支給方法で速やかに具体化を。

**議員** 水道のことで、11月に導水管破裂に伴う断水に対して市民の命を守るために給水対策が行われた。市民の命の水を供給するため水道料金の値下げ、市としての経験を伺う。

**上下水道部長** 令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用して、計4ヶ月分の水道料金、基本料金の全額免除を実施し、市民負担の軽減を図った実績がある。

**議員** 今回においても水道料金の値下げを求めたい。

**議員** 保育士確保へ子育て支援員研修の取組みを伺う。

**こども未来部長** 10月に募集し102名の応募。子育て支援員の育成は、保育現場の人員確保に有効。

**議員** 保育所に人材確保と、就労へ推進を求める。

下門愛花



- おむつのサブスクリプションについて
- 国民健康保険における市独自の減免措置
- 災害時のアレルギー対応食の備蓄状況
- 浦添市多目的運動施設新築工事の諸問題について



← 録画映像はこちら

**議員** 子育て支援センターを再設置することについて。

**こども未来部長** 子育て支援の在り方について総合的な検証を行うため、令和7年9月末から約1か月間アンケート調査を実施。

**議員** 資料にはいんさぐの運営費用、年間5400万円の内訳のみ記載、廃止した支援センター3園の運営費用の比較すら記載されていない。費用対効果の検証も一つの目的であれば、なぜ記載しなかったのか、その理由を伺う。

**こども未来部長** 今回触れなかったのは、今現状をしっかり認識して今後につなげていきたいというふうに考えていたためである。

**議員** ていんさぐの更新時期について、いつ判断するのか。また、支援センター再設置について次年度以降の方針を伺う。

**こども未来部長** 検証には一定の期間を要する見込みだが、可能な限り早期に調査結果を取りまとめ、次年度に入ってからできるだけ早い時期に方向性を示す。

**議員** ていんさぐは次年度も更新予定との事か伺う。

**こども未来部長** その通り。

**議員** 検証に一定の期間を要することは初めから承知していたはず。契約更新時期を逆算し、アンケート調査を実施すべきではなかったか。そもそも支援センターと認定こども園の支援事業は目的と役割が異なり、類似事業ではない。だから別事業として国は位置づけられている。類似事業だからと他市や国の動きに逆行しているのは本市だけ。支援センターの存在意義をもう一度見つめ直し、市民の声に向き合い、地域に再設置することを求める。

金城大輔



- 浦添西海岸開発、港川自治会の要請について
- 城間4丁目のパナソニック近くの交差点の危険性について
- 港川中学校区域における多目的複合施設建設について



← 録画映像はこちらから

**議員** 港川自治会の要請について。

**港湾基地政策局長** 浦添市と那覇港管理組合が連携して進めている埋立事業について、港川自治会の皆様から自然環境への懸念や事業の必要性の観点から事業の見直しを求める要請があったことは真摯に受け止める。

一方で本事業は今後返還される牧港補給地区跡地との一体利用を踏まえ本市の観光・産業の拠点となるものであると認識している。

**議員** 第2ステージについてはキンザーとの一体的利用を目指してとのことだが本当に一体的になり得るのか疑問がある。

**港湾基地政策局長** 開発時期のタイムラグが生じることを想定される。開発の進捗状況に応じて適宜見直しを図りながら一体的な利用を目指していきたい。

を

**議員** 市長の見解を伺う。

**市長** あくまでも計画は計画として粛々と進めると同時にこの計画が時代に合ったものか、妥当なものであるかどうかというのは常々その時々で検証しながら意見を重ねていきたい。

**議員** 城間4丁目のパナソニック近くの交差点の危険性について。

**市長** 当該場所の周辺地域では高層マンションやスーパーマーケットができるなど居住環境が大きく変化したことで交通量が増え、速度の速い車も多く、歩行者にとって大変危険であるとの御意見を地域住民の皆様からも伺っている。地域住民からの要望である1灯点滅信号機を3灯信号機に替える方向で協議を終え、現在、浦添署より県警本部へ上申している。

を

を

仲西次男



- 成人の予防接種再接種
- 下水道未整備の長期化
- 最低敷地面積の見直し
- 小湾川の氾濫リスク
- 牧港港川線の歩道未整備
- 南第一の遅延解消
- なつら橋交差点渋滞
- 保留地売却



← 録画映像はこちらから

**議員** 成人の血液疾患患者に対する予防接種再接種支援の見直し及び自己負担軽減策について伺う。

**福祉健康部長** 成人に対する再接種費用を支援している県外の自治体の一部があるが、20歳未満を対象とした自治体が多い点などに鑑み、引き続き調査研究の必要があると考える。

**議員** 牧港港川線沿い区域における、50年以上にわたる下水道が未整備となっている地域の長期化と、生活環境改善に向けた対応について伺う。改正民法第213条の2を解決策として検討したか。

**上下水道部長** 改正民法213条の2は、改正内容について認識が不足していた。今後、他自治体の事例なども確認し、調査研究を進めてまいる。

**議員** 浦添南第二地区土地

を

**議員** 区画整理事業における地区計画の規制緩和と見直しについて伺う。最低敷地面積165平米、約50坪の規制が住宅取得の大きな負担となっている。地価が高い浦添で続けられ、建築費高騰も重なり、子育て世帯の住宅取得はさらに困難になる。

**都市建設部長** 都市計画決定は長期的な視点に基づくものであり、経済情勢の変化のみを理由として基準を見直すことは困難である。

**議員** 小湾川の雑草・樹木繁茂による氾濫リスクの軽減、さらに越境した樹木による視界不良改善を、県への要請強化で対応確保する取組について伺う。

**上下水道部長** 流下能力に影響を与える可能性や視界不良の原因となっていることから、中部土木事務所へ適切に管理して頂きたい旨、要望を行ってまいる。

を

を

又吉美幸



- 本市の基金の運用について
- 出産により退職を余儀なくされた母親の産後の保育利用継続について
- 学校外教育の支援について
- 勢理客1丁目の雨天時の冠水について



← 録画映像はこちらから

**議員** 契約、派遣社員として働く市民の多くが出産時に育児を取得できず、退職を余儀なくされている。こうした方々にとって産後の生活の安定を支える最後の砦が上のお子さんの保育利用の継続である。本市の産後の保育利用継続はどのようになっているか。

**子ども未来部長** 出産を機に退職された場合であっても出産後5か月間は、既に保育所等を利用中の児童は継続して利用が可能である。

**議員** 出産により退職せざるを得ず育児を取得できない方が存在し、市が定めた産後5か月という期間を理由に退園を迫られる。同じ母体の回復と育児の安定が必要な時期であるにもかかわらず、実質的な差が生じている現状をどの様に受け止めているか。

**子ども未来部長** 育児休業

を

を

**議員** 取得できる方とできない方との間で差が生じている事については、不公平感を生む可能性があると感じている。今後、制度全体の在り方を調査していく。

**議員** 勢理客1丁目道路は雨が降るたびに冠水し被害も発生している。通学路として利用されており、児童は足を取られかねない。高齢者も雨の日は外出が困難。現場の状況をどのように認識されたか。

**都市建設部長** 冠水の原因や対策を詳しく調査し整備に向けて検討していく。未整備延長が長い箇所になると、関係課と調整し事業化する必要がある。

**議員** 通学児童や高齢者の転倒リスクを踏まえ、緊急性・安全性の観点からできる限り早めに着手すべき案件。可能な限り前倒しでの対応を。

を

を

當間 清春



- 学校施設の長寿命計画について
- 経塚ゆいまーるセンタートイレの洋式化について
- 南第二地区土地区画整理事業について
- 市長の政治姿勢



← 録画映像はこちらから

**議員** 特に劣化が著しい学校施設名を伺う。

**教育部長** 沢岷小、前田小、宮城小、港川中で劣化の進行が見受けられる。

**議員** 改修の優先順位と今後のスケジュール等について伺う。

**教育部長** 建物の内外装、電気機械設備等の劣化状況を総合的に評価し、優先順位をつけたい。

**議員** 港川中校舎の改修に当たって補助金メニュー等を伺う。

**教育部長** 電気、水道等のライフラインの更新を含む文科省の学校施設環境改善交付金の中の長寿命化事業の活用したい。

**議員** ゆいまーるセンターのトイレの洋式化について伺う。

**子ども未来部長** 修繕工事のスケジュールとして、安性向上のため、和式トイレ

レの洋式化を含め手続きを進めており、早ければ年内には完成する見込みである。

**議員** 第二地区の固定資産税の推移について伺う。

**都市建設部長** 令和6年度末時点で約8200万円。過去10年間の推移を平均すると、毎年260万円増加している。

**議員** 10億円の補正予算が含まれているが、市長の考えを伺う。

**市長** 新体育館建設事業の進行における計画や管理が不十分により問題が生じていることは、私自身大変厳粛に受け止めている。

**議員** 関わった職員と市長の責任所在を伺う。

**市長** 関係した職員との聞き取り等もやった上で最終的な責任の取り方を判断していく。私の責任の取り方は、数字を精査した上で、皆様の方に示しをしたい。

當間 左知子



- 就学前教育・保育行政について
- 教育行政について
- 障がい児福祉について
- 地域子育て支援拠点事業（つなぐ）について
- ライオンの子保育園問題について



← 録画映像はこちらから

**議員** 今年度の保育士の採用について伺う。

**市長** 2回実施し、1回目18人、2回目19人の応募があった。退職者補充として6名が採用され、休暇補充代替職員として定数2名が増員となっている。

**議員** 2回合わせて37人も応募している。募集したら保育士は応募してくる。保育士確保策でいろいろ手を尽くしてもなかなか確保に結びつかない現状において37人という人数はとて多い人数である。入所待ち児童500人もいる浦添市は採用人数をふやすべきだ。職員定数に抵触するのであればそこも見直すべきだ。

**総務部長** 時代に合わせた職員の定数がどうあるべきなのか、現場の意見をしっかり聞きながら解決に向けて対応していきたい。

**議員** 子ども誰でも通園制

度が、あらゆる子どもたちのオペレーションアプローチによる政策である一方要支援家庭をターゲットにしたハイリスクアプローチも含まれている政策であることは認識しているのか。

**子ども未来部長** 広く子ども

の育ちを支える制度であるとともに地域の見守りや支援が必要な子どもや子育て家庭を早期に把握し、適切なサポートに繋げる新たな機会としての意義もあるものと認識している。

**議員** 保育者にとっては同制度を利用する子どもの通園形態が継続的、連続的ではないことから、従来とは異なる知識、力量、スキルなどが必要になることが考えられる。この制度を担う保育者の負担感や不安感とどう向き合うかということも課題であり、慎重に今後

も対応していただきたい。

古波蔵 保尚



- 新市民体育館建設問題について



← 録画映像はこちらから

**議員** 新市民体育館の課題について伺う。

**都市建設部長** 公表した参考数量の差異に伴う事業費の増加が確認された。

**議員** 皆さんがミスした金額を伺う。

**都市建設部長** 積算額10億。あと幾らで完成するか伺う。

**都市建設部長** 約15億3000万円を想定。

**議員** この15億誰が責任取るのか伺う。

**市長** 私の責任。身を切る覚悟。

**議員** 15億足りない。しかし市民に借金させて通してと言っている。

まま、誰が早く進めたか伺う。

**都市建設部長** 申請許可が出ないまま施工したことに法律的に問題がない。金額もほぼ確認申請は提出し、数量もそれほど差がないと判断で、発注手続きに至った。

**議員** 法律的に問題ない。おかしくないか。確認申請取り、業者が見た。10億足りない。役所のミス。予算も立っていないまま、お金が膨れ、国にお金頂戴と言えるか。それと同じだ。なぜ誤ったか伺う。

**市長** 私が印鑑を押した。これで大丈夫と報告があり、印鑑を押した。

**議員** 補助元と確認をし、80%、90%補助が確定して、始まるのが普通の公共工事の在り方ではないか。

**議員** 建築確認を取らない



具志 未由李

- コミュニティバスの導入について
- 小中学校の空調設備導入について
- キャンプ・キンザー牧港補給地区について
- 防災・災害について



← 録画映像はこちらから

**議員** コミュニティバスの導入について。

**都市建設部長** 浦添市域公共交通計画において、高齢者向けの新たな外出支援サービス、民間送迎サービスや車両などの活用に向けた検討をしており、現在、福祉健康部を中心に通いの場への移動支援の仕組み作りを関係部署と連携を図りながら施策を推進する。

**議員** 小中学校体育館空調設備の整備の順番について。

**教育部長** 優先すべき項目を検討し、防災関連部署と当該項目を精査している。

**議員** 内間地域の学校でも検討をお願いしたい。なお、設備導入の際、交付金を最大限に活用し、維持費を慎重に検討して頂きたい。

**議員** 米軍兵隊のグアム移転の進捗状況について伺う。

**港湾基地政策局長** 沖縄防衛局へ問い合わせたところ、

今後、移転は段階的に行われ4000名以上の海兵隊員の要員が沖縄からグアムに移転することを日米間で確認していると回答。

**議員** 災害時の指定管理者の役割と運営について。

**総務部長** 教職員等の避難所運営の協力義務は公務災害の対象、時間外対応は自身の安全や健康管理、家族の安否確認に最大限配慮した上で、協力業務に従事対応できる方々が対応するもの。また、学校防災マニュアルが各学校の実情に合わせて整備されている。

**指導部長** 防災マニュアルは、地震・津波に加え、火災や不審者、弾道ミサイル、熱中症、アナフィラキシー、AED対応等も含め、R3年度に文部科学省が示した学校の危機管理マニュアル等評価・見直しガイドラインを基に改訂を進めている。



田畑 翔吾

- 生活保護について
- 子育て支援センターを地域に再整備することについて
- 多目的運動施設新築工事における諸問題について
- てだこ浦西駅複合施設整備事業について



← 録画映像はこちらから

**議員** 生活保護について。

**福祉健康部長** プライバシーに配慮した相談室を設けている。制度の説明については、行政用語をなるべく使わずご理解いただけるよう努めている。

**議員** 生活保護は権利。相談しやすい環境づくり、周知も含め取り組んでいただくよう求める。

**議員** 子育て支援センターを地域に再整備することについて。アンケートの結果を踏まえ、ていんさぐの今後のあり方について伺う。

**こども未来部長** 次年度に入って早い時期に方向性を示し、より充実した子育て支援を展開していく。

**議員** 多目的運動施設新築工事における諸問題について。次年度の工事完成予定までの想定が15億円という答弁もあった。福祉や教育に使えたお金が浦添市のミ

スによって工事費に億単位で消えていく。市長、最終的な責任の取り方には自身の進退も含むか。

**市長** 出処進退に関する責任の取り方も一つの選択肢としてあるかと思っている。

**議員** 浦添市のミスのツケを市民に負わせることは決してあってはならないし許されないことを指摘する。

**議員** てだこ浦西駅複合施設整備事業について。公募・契約ともに当初スケジュール案の通り進んでいない。同事業は事業費約51億円。市民負担は約20億円と示されている。市民負担分に変更はないか。

**都市建設部参事** 物価高騰の影響により事業費が増加されるのが想定される。

**議員** 予定地はまだ更地。立ち止まり白紙撤回も含めた再検討も行政の重要な役割であると指摘する。



又吉 愛華

- 潜在的待機児童の受け皿確保について
- 不足する一時預かり事業の新たな拡充策としてベビーシッターを活用することについて
- 本市における人口減少対策について



← 録画映像はこちらから

**議員** 12月1日時点における待機児童数及び入所待ち児童数について伺う。

**こども未来部長** 令和7年4月1日現在での待機児童数はゼロ。12月1日現在での入所待ち児童数は合計で515人である。

**議員** ゼロ歳児の入所待ちは338名の一方で、空きは2名である。認可保育園の設置など受け皿そのものを増やす必要があると考え

るが、市の見解を伺う。

**こども未来部長** 施設の拡充も調査研究する。

**議員** 子育て支援センターていんさぐの在り方や地域の子育て支援についてのアンケートについて伺う。

**こども未来部長** 必要とする子育て支援事業での順位1位は一時預かり事業やベビーシッター費用助成で33%だった。

**議員** 市内の一時預かり実

施設は次年度1カ所のみとなる。市民の実感としても、今一番必要なのは一時預かりだというのがデータで示された。不足する一時預かりの新たな拡充策として、ベビーシッターを活用することについて伺う。

**議員** 経塚の区画整理地内における放置車両の撤去について伺う。

**都市建設部参事** 数台の車両が放置されているのを把握している。一部道路整備に着手し、撤去に取り組む。

**議員** 人口減少対策を専任で担う部署を設置することについて伺う。

**企画部長** 他市町村の状況、効果的な取組を調査研究する。



安谷屋 仁

- 不登校児童・生徒の現状について
- くくむいの現状について
- 当山小学校分離新設校について
- 浦添市多目的運動施設(新体育館)建設について
- 総合行政システムについて



← 録画映像はこちら



真栄城 玄誠

- (仮称)浦添市多目的運動施設新設工事について
- 市民の知る権利を活かす住民監査制度の仕組みと本市における住民監査請求の状況について



← 録画映像はこちら



比嘉 瞳

- 粗大ごみのオンライン予約・支払い方法について
- 浦添市新グリーンセンター整備に係る中央卸売市場関係者説明会について
- 新グリーンセンター建設について
- 浦添西海岸



← 録画映像はこちら

**議員** 浦添市の多目的運動施設公園整備事業について伺うが、令和6年12月2日付で松本市長宛てに問責決議が出されている。あれから1年たつ。この補助事業とは何だったのか。

**企画部長** 体育館の整備に関して活用されている補助金で、防衛省のまちづくり支援事業という補助メニューを活用し、機能をさらに追加した部分、観るスポーツの施設整備を内閣府の沖縄振興特定事業推進費市町村補助金を活用している。

**議員** 今回問題にされている、どうして建築確認申請ができていないときに出したのか。なぜ、補助事業からもプラスアルファで出てしまった。その辺も含めて、内閣府の補助事業と防衛省の補助事業、これの時系列のところを自分なりに探ってみた。

**議員** 基本設計と実施設計が違ったということの問題になった。この建築確認申請月日について伺う。

**都市建設部長** 建築確認申請は、令和6年4月1日で、建築確認済が、令和6年8月8日となっている。

**議員** 入札日は何日だったのか伺う。

**都市建設部長** 入札が行われたのが2月上旬である。

**議員** 2月6日に入札があった。建築確認申請が4月1日、下りたのが8月8日。つまり、決定を待たずにではない。入札を先にやって申請を後に出した。

**議員** 今度は当山小学校。私は議会のたびに分離問題について尋ねている。現状を併せて伺う。

**教育部長** 12月時点で全地権者から同意が得られていないため、現在も同意を求めている状況である。

**議員** (仮称)浦添市多目的運動施設新築工事については、建築確認を取らない前に工事契約を行っているが、その理由を伺う。

**都市建設部長** 本工事の遅延により、そのほか関連整備事業計画に変更が生じ、運動公園の利用制限が長期化する。市民サービスの低下を最小限にとどめることを目的に事業を進めた。好ましい対応ではなかったと反省している。今後確認申請済み後に発注手続を進めることを徹底する。

**議員** 今回の件は、基本設計図書において、工事の積算が十分に確認されないまま、事業を進めたことが原因だと認識している。これまで、数量の差異が原因と報告しているが、これは差異では無く、契約後に、金属製の建具等を抜いて工事

を発注している。これは、差異が出るのは当然で、差異ではなく、誤差、誤りの差だと認識している。また、先日の答弁で浦添市に損失額10億円から15億円に増えたとの答弁だったが、その責任は重大だと認識している。今後の責任ある対応を強く求める。

**議員** 今回の多目的運動施設の工事契約問題等、不適切な事案が発生しているが、住民監査請求の役割を伺う。

**総務部長** 住民監査請求として権利があると認識している。

**議員** 本市に10億円余の損失が発生している。監査委員の見解を伺う。

**代表監査委員** 答弁を差し控えていただきたい。

**議員** 監査委員としても不適切な事項を明確にして、市民に対する説明責任を果たすことを強く要望する。

**議員** 粗大ごみのオンライン予約・支払い方法について、港湾施設であるなら、民港整備事業として位置づけられているべきではないか。その場合、建設に当たって、浦添市環境影響評価条例の対応が必要だと考えるが、見解を伺う。

**港湾基地政策局長** 第30回那覇港湾施設移設に関する協議会において、防衛省から浦添第1、第2防波堤について、政府として代替施設の早期建設及び安定的な運用に必要不可欠なものであることを踏まえ、防衛省の事業として代替施設の建設と一体的に進めたいとの考えが説明された。浦添市をはじめ沖縄県、那覇市、那覇港管理組合、内閣府及び国土交通省から依存ない旨をお伝えした。環境影響評価法に基づく環境影響評価手続きが行われているものと承知している。



稲嶺 伸作

- 新体育館と本市のガバナンス
- 物価高対策に
- 高齢者の移動手段
- 自主防災組織の結成率向上
- 学校給食の力ロー
- 不登校対策
- 総合福祉拠点施設について



← 録画映像はこちらから

**議員** 新体育館と本市のガバナンスについて。新聞記事を見た地元自治会の先輩方から説明を求められ、報告会を行った。先輩方からは、完成が1年延びたそうだが私たちの元気なうちに使用できるようにしてほしい。10億円の追加工費が市民負担になるようだが要因は何か。副市長は責任を取って辞めたのかとの質問が上がった。改めて思うのは、原因を究明し、市長執行部が市民に十分な説明責任を果たす。謝罪を必要と思えば行う。再発防止策を講じること。答弁を求める。

**議員** 浦添市の預金銀行について。いな中、工事発注等の手続きを進めたことで混乱を招き責任を感じている。大変申し訳ありませんでした。今回の事態を踏まえ、事業執行において適正な人員等の配置に向け執行体制の構築に努める。あらゆる面から改善策について再発防止に取り組んでいきたい。

**議員** 松本市長にも市民の皆様に対する発言を求める。

**市長** 1つのミスが大きな結果を招いてしまうことに對して、執行部も職員も、私自身も大変反省している。再発しないよう取り組んでいきたい。大変申し訳ございませんでした。



上原 聖也

- 浦添市の預金銀行について
- てだこまつりと学校運動会の日程について
- 小中学校製氷機について
- 東京ヤクルトスワローズ春季キャンプ



← 録画映像はこちらから

**議員** 浦添市の預金銀行について。指定金融機関に預金している。交付金の保管と運用について、最も確実に安全に保管し、かつ支払い準備金に支障のない限り、適時適正に定期預金等を行い、利益を図る必要があると考える。

**議員** てだこまつりと市内学校運動会の日程について。

**指導部長** 日程が重なった学校があった。教育委員会として、市民生活課と連携し、学校への周知を早めに行い、てだこまつりと学校行事が重なることがないよう、取り組んでいく。

**議員** 小中学校の製氷機について。

**指導部長** 小学校では8校、中学校では5校設置。市が設置したものではなく、部活動育成会やスポーツ少年団、あるいは周年行事などのPTAによる設置となっている。

**議員** 熱中症対策においても、非常に必要な製氷機だと思ふ。学校側との調整、そして管理については検討して欲しい。

**議員** 安波茶市営住宅へ向かう浦添工業高校の通路について。毎年、高校に申請して、許可を得てからでないと通れないという現状。市の管理用通路、道路等にすることに、どのように考えるか。

## 第215回定例会の 主な議案概要 ①

### 令和7年度浦添市一般 会計補正予算(第6号)

既決の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ26億7500万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ735億4249万3000円とするものです。

歳入予算の補正の内容としては、市税、分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰入金、諸収入、市債を増額するものです。

歳出予算の補正の主な内容としては、目的基金積立事業、障害者介護・訓練等給付事業、児童手当事業、特定教育・保育施設給付事業、土地区画整理特別会計繰出事業、多目的運動施設整備事業などを増額するほか、広報広聴運営事業、認可外保育施設助成事業、市債元金償還事業などを減額し、所要の補正措置を講ずるものです。

本議案については、修正案が提出され、採決の結果、賛成少数で修正案を否決し、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。

その後、本議案に対する附帯決議が提出され、採決の結果、**全会一致で原案のとおり可決**しました。

定例会・臨時会の結果はこちら

# 第215回定例会の主な議案概要②

## 令和7年度浦添市一般 会計補正予算(第8号)

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ14億4993万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ750億6849万3000円とするものです。

歳入の主なものについて、国庫支出金は13億7104万4000円の増、繰入金金は3069万4000円の増、市債は4820万円の増となります。

歳出の主なものについて、総務費は1億4767万2000円の増(主要因:水道料金の基本料金2か月分を全額免除するため公営企業会計への負担金について補正)となっています。民生費は11億3013万9000円の増(主要因:食品品の価格高騰の影響を受けた全市民を対象に5000円の現金給付を行うための補正、物価高の長期化に伴う影響を強く受けている子育て世帯を支援し、子供たちの健やかな成長を応援する観点から、子供1人当たり2万円の子育て応援手当を支給するための補正)となっています。教育費は、1億7212万7000円の増(主要因:(仮称)浦添市多目的運動施設の観るスポーツ施設整備工事における令和7年度中に発注する必要がある工事に關し、内閣府補助金の交付決定を受けたことによる補正)となっています。

採決の結果、**全会一致で原案のとおり可決**しました。



## 令和7年度浦添市水道 事業会計補正予算(第3号)

物価高騰の影響を受ける市民及び市内事業所への支援策として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、2か月間の水道基本料金の全額免除措置を講じるために、予算の補正を行うものです。

採決の結果、**全会一致で原案のとおり可決**しました。

## 浦添市特別職の職員で常勤 のもの給与に関する条例 の一部を改正する条例

多目的運動施設整備事業に關して、一連の不適切な行政運営により、多大なる混乱を招いたことについて、市政の責任者として重く受け止め、市長及び副市長の給料を減額するため、同条例の一部を改正するものです。

減額の内容としては、市長にあたっては、令和8年1月から6か月間、20%の減給、副市長にあたっては、令和8年1月から3か月間、10%の減給を行うものです。

採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。



## 浦添市長等及び職員のハラス メント防止等に関する条例

ハラスメント対策をより一層推進し、ハラスメント防止に対する意識を高め、良好な職場環境を確立するため、職場におけるハラスメント防止に關し、遵守すべき事項等を定める条例を制定する必要があるためです。

現在、ハラスメントに關する対応は、「浦添市職員ハラスメント防止等規程」に基づいて行っていますが、この規程は、職員間のハラスメントを対象とした内容となっています。

市長等の組織のトップが関わるハラスメント案件では、公正な調査と市民の信頼の確保といった点で課題がありました。

今回、新たに市長等の特別職に關するハラスメント案件があつた場合適切な処理及び解決に向け、調査審議するハラスメントに關する見識を有する者で構成される「ハラスメント審査会」について規定することで、より一層、ハラスメント対策を推進し、ハラスメント防止に対する意識を高め、良好な職場環境を確立するため条例を制定するものです。

採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。

## 浦添市国民健康保険税 条例の一部を改正する条例

将来的に安定した自主財源の確保の観点に立ち、市民が必要ときに必要な医療を受けることができるよう、国民健康保険税の税率改正を行うものです。

平成30年度に国民健康保険の財政主体が都道府県となる制度の抜本的な見直しが行われ、沖縄県が各市町村の医療費水準や所得水準等に応じて標準保険料率を算出することになりましたが、令和5年度及び令和6年度において、その標準保険料率と浦添市の国民健康保険税との間に大きな差額が生じています。

その結果として、一般会計より収入不足の補填目的に、令和5年度は約7億7000万円、令和6年度は約5億1000万円の法定外繰入金の支援を受け、運営を行っている状況です。

国保事業は、本来、公費と国保税で賄うことを原則としていますが、今後も収入不足が増加していく見通しとなっており、一般会計の財政状況を勘案すると、これ以上の財政支援は厳しいものと予想されることから財源の確保のための税率改正を行う必要があります。

採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。



定例会・臨時会の結果はこちら



## 委員会審査 12月定例会で各常任委員会に付託された議案等の審議を一部抜粋して掲載しております。

### 総務委員会

#### 浦添市長等及び職員のハラスメント防止等に関する条例

**Q** : 現状は浦添市職員ハラスメント防止等規程があり、今回条例を制定するということが、条例制定するにあたって規程に対しての変更等があるのか。

**A** : 条例を制定するにあたって、例えばこれまでなかった特別職によるハラスメントに対する対応等を拡充させるなど、現状の規程を土台にして条例という形で上程しており、現状の規程は廃止することを予定している。なお、これまで規程というもので一本だったものを条例と規則に振り分けて対応する。

##### その他審議された議案等

- ・浦添市職員の給与に関する条例及び浦添市上下水道部職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
- ・浦添市火災予防条例の一部を改正する条例
- ・その他陳情など

### 文教委員会

#### 浦添市立中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

**Q** : あかひらステーションに移った場合、第1研修室や第2研修室の収容人数はどうなっているか、利用者が殺到した場合どういうふう運営するのか。

**A** : 第1研修室については30人、第2研修室については20人となっている。現行の公民館も予約制となっているため、同じような形になる。殺到した場合、先着の方が使用することになる。

##### その他審議された議案等

- ・浦添市印鑑条例の一部を改正する条例
- ・指定管理者の指定（10件）
- ・その他陳情など

### 福祉委員会

#### 浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**Q** : 将来的には県内の保険料水準の統一を目指すことになっていると思うが、今回の改正が県の標準保険料率に近づけるための段階的引き上げという位置付けになるのか。

**A** : 全国的にも、国が求めている都道府県単位で保険料水準を県内どちらに住んでも同じ保険料率になるように目標を定めて取り組んでいる。沖縄県も保険料を41市町村どちらに住んでも同じになるように目指しているが、いつ統一するかという年次の部分は方針が定まっていない。いずれは保険料水準を統一する目標を掲げているため、急に標準保険料率に合わせないといけないということになった場合に、現行の保険料率と標準保険料率の乖離幅が大きいと急激な負担増につながるため、その差額を段階的に縮めて負担を平準化していくための第1段階となっている。

##### その他審議された議案等

- ・特別会計補正予算（国保、後期高齢、介護）
- ・浦添市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例
- ・浦添市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・指定管理者の指定（10件）・その他陳情など

### 建設委員会

#### 令和7年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）

**Q** : 浦添南第一、第二地区土地区画整理事業の詳細について。

**A** : 第一地区については、今回6000万円の工事費を予定。場所は、ユニオン経塚店から東向けモノレール向けに前田線という計画道路があるが、そこに一部橋梁予定箇所がある。第二地区については、1億1000万円を予定。内訳は、工事費1億350万円、磁気探査で650万円。場所は、福祉関連総合拠点施設候補地に隣接する大宮線の道路のり面の工事になり、内容としては大規模な盛り土施工を今後行っていくため、この道路築造により懸念されるのり面崩壊と軟弱地盤に伴う崩壊防止を目的として地盤改良を行っていく予定。地盤改良全体で概算6億円程度今後かかってくるため、第1弾としてまず1億円で1段目を地盤改良していく。

##### その他審議された議案等

- ・特別会計補正予算（区画整理事業）
- ・水道事業会計及び下水道事業会計補正予算
- ・浦添市水道事業給水条例及び浦添市下水道条例の一部を改正する条例



議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和7年12月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数26人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 議長……議長は表決に加わりません

Table with columns for date, bill name, attendance, voting results, and member names. Includes a legend for party names at the bottom.

会派名略称 明日：明日の種 公明：公明党 仁1：仁の会1 仁2：仁の会2 新風：新風 て1：てだこ絆の会1 て2：てだこ絆の会2 虹：虹の会 共産：日本共産党

第215回浦添市議会定例会議決結果一覧(令和7年12月)

Table with columns for item number, item name, and decision result. Lists 27 items with their respective outcomes.

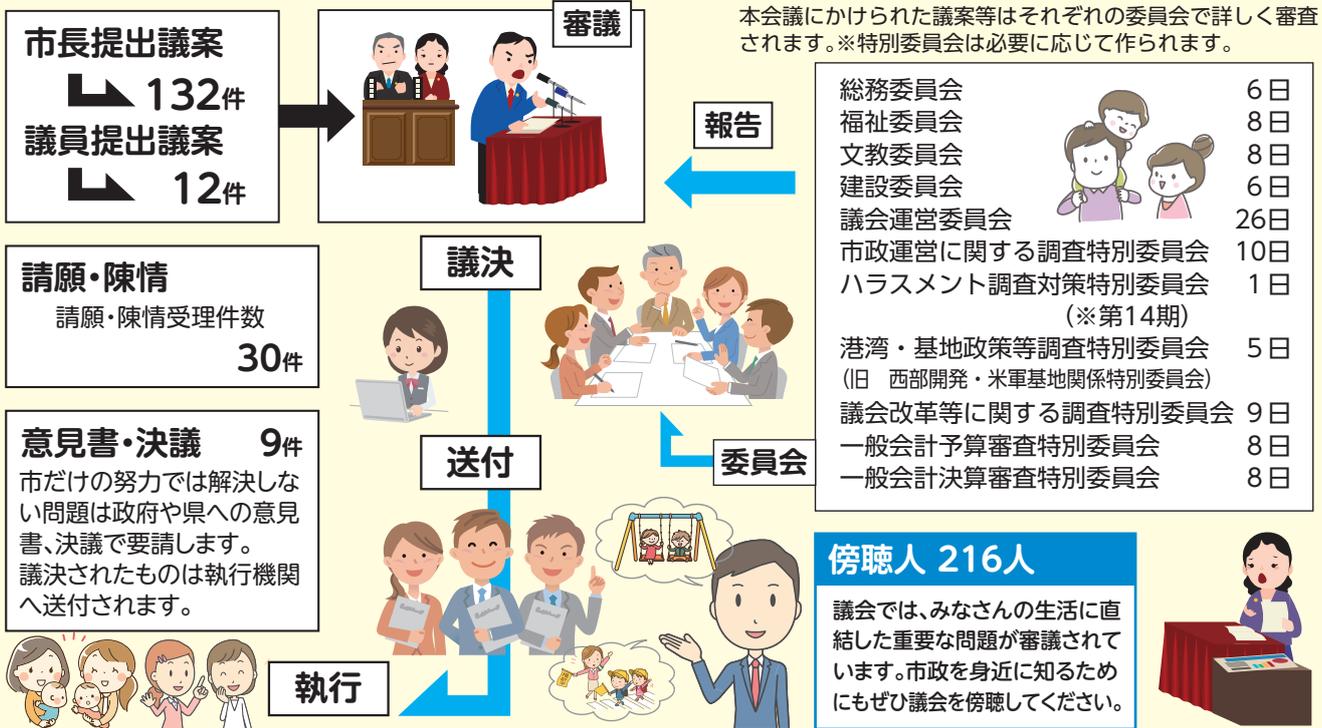
第215回 浦添市議会定例会議決結果一覧 (令和7年12月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第55号	令和6年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第56号	令和6年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第57号	令和6年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第58号	令和6年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第59号	令和6年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第60号	令和6年度浦添市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第61号	令和6年度浦添市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議員提出議案第13号	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書	原案可決
議員提出議案第14号	国民健康保険財政への国庫負担の増額等を求める意見書	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
陳情第15号	学童保育の更なる処遇改善と人材確保を図るための陳情書	不採択
陳情第16号	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	採 択
陳情第18号	令和2年9月11日付採択された陳情第21号「日常生活用具給付等事業の排泄管理支援用具の給付対象者を拡充するよう求める陳情」の実施について(陳情)	採 択
陳情第19号	令和8年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い	趣旨採択
陳情第20号	「健康管理室」設置、並びに給特法施行に伴う業務量管理措置、並びに健康確保措置計画策定に関わって職員との対話を求める陳情	採 択
陳情第21号	令和8年度社会福祉施策及び予算の充実について(陳情)	採 択
陳情第22号	学校教材備品の計画的な整備推進について	趣旨採択
陳情第28号	最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を国に求める陳情書	趣旨採択
陳情第29号	犯罪被害者等支援条例の早期制定に関する要望書	採 択
	議案第82号 令和7年度浦添市一般会計補正予算(第6号)に対する附帯決議	原案可決

令和7年議会活動この1年

日数及び件数は令和7年1月から令和7年12月までの1年間の実数です。



定例会会期・本会議

定例会は年4回、臨時会は必要に応じて開かれます。

<b>3月</b> 会 期:36日 本会議: 8日	<b>9月</b> 会 期:27日 本会議: 9日	<b>臨時会(計)</b> 会 期:4日 本会議:4日
<b>6月</b> 会 期:23日 本会議: 9日	<b>12月</b> 会 期:24日 本会議: 9日	

その他の会議、視察など

令和7年は全国(15自治体)から111人の議員等が浦添市に訪れました。

全員協議会	6日
行財政視察	
議会運営委員会	3日(令和7年7月23日~25日)
総務委員会	3日(令和7年8月6日~8日)
福祉委員会	
文教委員会	3日(令和7年8月18日~20日)
建設委員会	3日(令和7年8月4日~6日)

※令和8年1月に実施のため不算入。14ページ参照。

